

3

日本の自然災害とその歴史

学習日

月 日

得点

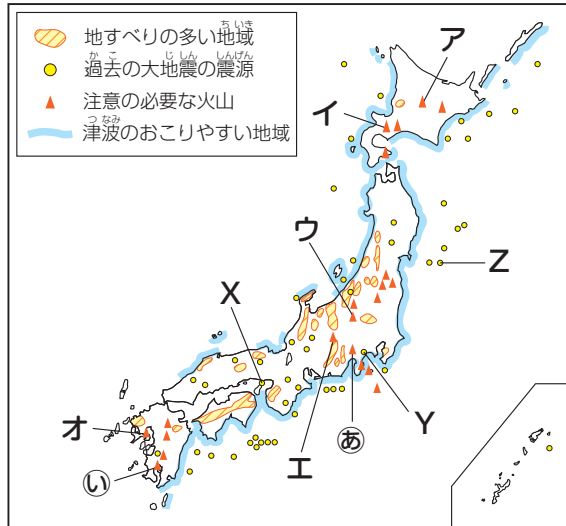
100点

1 次の表と地図を見て、あとの問いに答えなさい。(55点)

表 主な火山の噴火と地震

地図 | 地殻変動が引き起こす災害が多い地域

年代	できごと
1707	㊸が噴火する
1914	㊹が噴火する
1923	関東大震災が起こる
1958	阿蘇山が噴火する
1990	1 雲仙岳(普賢岳)が噴火する
1995	A () 大震災が起こる
2004	新潟県中越地震が起こる
2009	2 浅間山が噴火する
2011	B () 大震災が起こる
2014	3 御嶽山が噴火する
2016	熊本地震が起こる



1 表中の㊸・㊹の火山名をそれぞれ書きなさい。なお、地図 | 中の㊸・㊹は表中の㊸・㊹の火山の位置を示しています。(各5点)

㊸ () ㊹ ()

2 表中の——A・Bの大震災について、その震源地を地図 | 中のX～Zからそれぞれ1つ選び、記号を書きなさい。(各10点)

A () B ()

3 表中の——1～3の火山の位置を、地図 | 中のア～オからそれぞれ1つ選び、記号を書きなさい。(各5点)

1 () 2 () 3 ()

4 日本で火山の噴火や地震などの地殻変動が引き起こす自然災害が多いのは、右の図のように、陸側のユーラシアプレートと北アメリカプレート、海側の()プレートとフィリピン海プレートが複雑にぶつかっていて大きな力がはたらいっているためです。()にあてはまる海の名前を書きなさい。

(10点)

()

図 日本付近のプレート



次のプリントにつづく →

Z会 × すたペンドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かわいい小学生になろう

2 次の地図を見て、あとの問いに答えなさい。(45点)

地図2 気象災害が多い地域



1 地図2中のア～ウは、「雪害」「台風による風水害」「冷害」のいずれかの多い地域を示しています。台風による風水害の多い地域を、地図2中のア～ウから1つ選び、記号を書きなさい。(5点) ()

2 次のA～Dの各文は、台風などがもたらす大雨が主な原因となって起こる災害の様子を説明しています。A～Dを何といいますか。あとのア～エの中からそれぞれ1つ選び、記号を書きなさい。(各5点)

- A 石や土砂が大雨などによる水と混じり合い、谷底から一気に流れ出てくる。
 - B 急な斜面の土がゆるくなった場所が、大雨などによって突然くずれ落ちる。
 - C 大雨などによって地中で土のかたまりが不安定になり、ゆっくりと動き出す。
 - D 台風のような強い低気圧によって海面が異常に高くなり、おしよせてくる。
- ア 土砂くずれ イ 地すべり ウ 高潮 エ 土石流

A () B () C () D ()

3 雪害をもたらす、山の斜面に積もった雪がくずれ落ちる現象を何といいますか。ひらがなで書きなさい。(10点) ()

4 集中豪雨によって洪水が起こることがあります。洪水はどのようにして起こることが多いですか。「大雨」という言葉を使って説明しなさい。(10点) ()

Z会 × すたペンドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かわいい小学生になろう